

独立行政法人日本貿易振興機構
2019年度 第1回契約監視委員会 議事次第（要旨）

1.日時：2019年6月26日（水）10:00～12:00

2.場所：日本貿易振興機構 10階会議室

3.出席委員：

中村信男委員長、尾花真理子委員、出口眞也委員（欠席：齊藤秀久委員、松本裕樹委員）

4.議事

- (1) 2018年度一者応札・応募案件
- (2) 2018年度競争性のない随意契約
- (3) 2019年度競争性のない随意契約
- (4) 「平成30年度調達等合理化計画」評価に係る点検
- (5) 「令和元年度調達等合理化計画」策定に係る点検
- (6) その他

5.委員長選出

契約監視委員会の設置に関する内規第3条第3項に基づき、外部有識者のうちから委員の互選により、中村委員を委員長に選出。

6.議事概要

(1)2018年度一者応札・応募

事務局より2018年12月から2019年3月に実施した案件につき説明。

<委員からの主なコメント等>

- 予定価格の作成方法について確認。
- 一者応札の調達の適正性は、調達価格の適正性を第三者に説明できるかにかかっていると考えるため、調達価格が合理的であることを立証できるような手続きを引き続き続けていただきたい。
- 案件の状況に応じて、応札時点で旅費等の積算が難しい業務は当該費用のみ実費精算、月毎支払、一部分割支払など、より応札しやすいように支払方法を工夫できるか。
- 企画競争でも仕様書はできるだけ詳細に記載するとよい。

(2) 2018年度競争性のない随意契約

事務局より2018年12月から2019年3月に実施した案件につき説明。

<委員からの主なコメント等>

- システム関連の改修等を随意契約で実施する場合は、基準を明確にする必要がある。
- 供給元が限定されることを随意契約の理由とする場合は、客観的な根拠が必要である。

(3) 2019 年度競争性のない随意契約

事務局より対象案件について説明。

<委員からの主なコメント等>

○システム更新にあたっては、調達後の保守が随意契約によらない方法が取り得るか、調達内容と併せて検討する。

(4) 「平成 30 年度調達等合理化計画」評価に係る点検

(5) 「令和元年度調達等合理化計画」策定に係る点検

事務局より、平成 30 年度の評価及び令和元年度の計画について概要を説明。

<委員からの主なコメント等>

○適切な随意契約の実施について、システム関連の調達に関する方針を「令和元年度調達等合理化計画」に記載する。

以 上